

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2020年6月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備について、相原地区は2025年度、上小山田地区は2027年度の稼働に向け、関係者と施設の建設に関する協議及び調整を進めております。また、現在、町田リサイクル文化センター内で処理を行っている。トレイ、紙パック類、ペットボトル等について、資源ごみ処理施設が稼働するまでの間、暫定処理を行なう準備を進めています。

7月21日に開催された、環境省の中央環境審議会小委員会及び経済産業省の産業構造審議会ワーキンググループの合同会議において、今後のプラスチック資源循環施策として、容器包装プラスチックに加えてプラスチック製製品を資源として回収し、プラスチック資源回収量の拡大を図るとする方向性が示されました。今後も国等の動向を注視し、資源ごみ処理施設整備を進めてまいります。

2 町田市バイオエネルギーセンター（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）地区連絡会

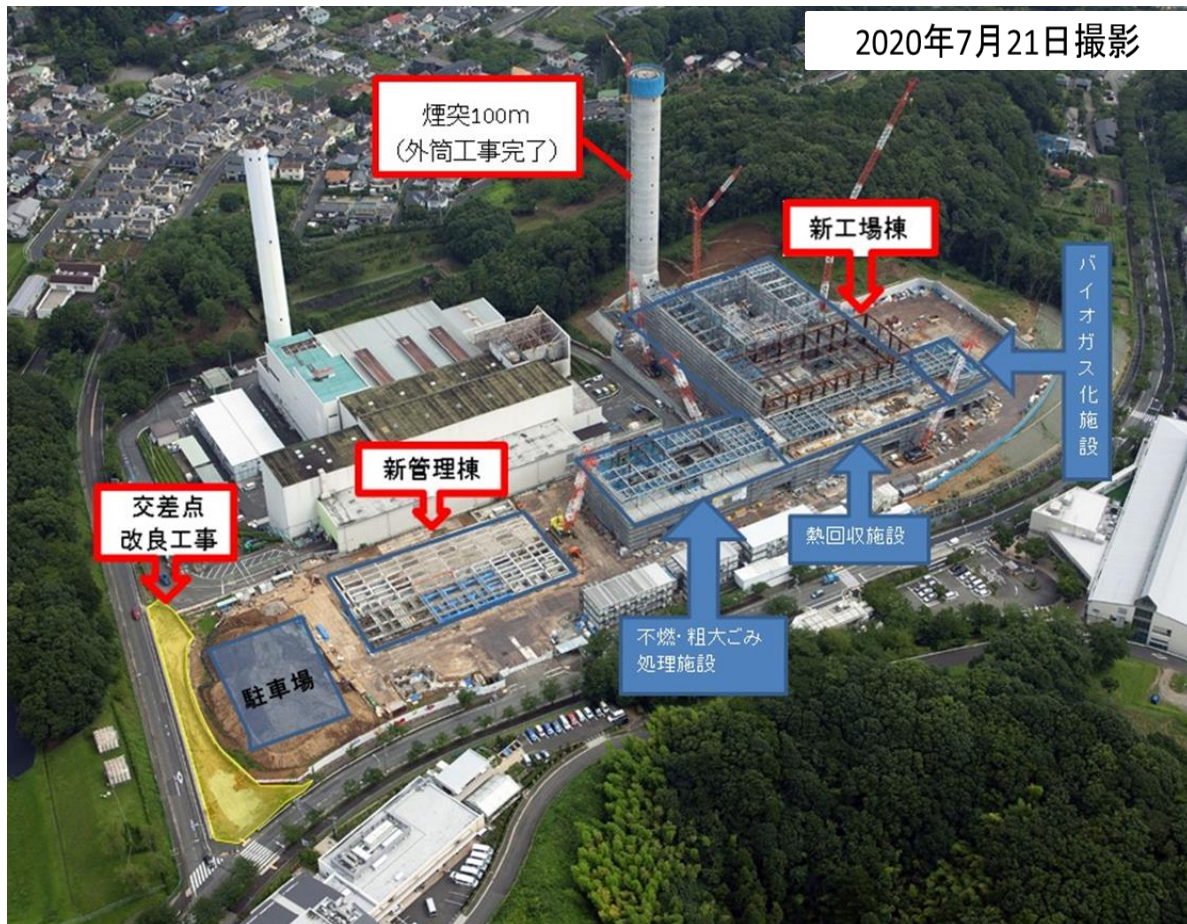
第24回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として書面会議とし、地区連絡会委員に資料を送付のうえ、御意見をいただく形としました。施設稼働時に設置する運営協議会に関する所掌事項、組織等の案を提示し、併せて、新管理棟及び新工場棟の外壁色彩等について報告を行いました。

（2）工事の進捗状況及び今後の予定

現在、新工場棟・新管理棟の地上躯体工事、焼却設備や発電設備等の設置工事を進めております。また、2021年夏から行う新工場の試運転に向け、既存工場と新工場へのごみ搬入計画等の作成を開始しております。

工事にあたっては、引き続き、周辺への配慮に努め、安全第一に進めてまいります。

【町田市バイオエネルギーセンター工事位置図】



【施設整備のスケジュール】

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
					現在				
設計	[Blue bar]								
第1期工事	旧管理棟・旧花の家解体工事 造成工事								
第2期工事			工場棟建築工事・プラント工事 新管理棟建築工事						
第3期工事							2022年1月～ 運営開始		
第4期工事							既存工場棟解体工事		
							ストックヤード棟・外構工事		